

図書館高校生通信

令和5年(2023年)

9月発行

今回の推し本

中央図書館の職員が、高校生の皆さんにお薦めしたい本を集めてみました。

.....



『野口さん、宇宙ってどんなにおいですか?』

野口 聡一/著, 大江 麻理子/著
朝日新聞出版 2012年

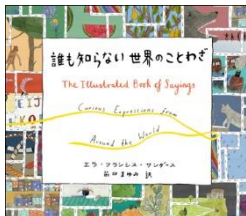
仕事を機に宇宙にハマったアナウンサーの大江さんが、そのきっかけとなった宇宙飛行士の野口さんにあれこれ疑問をぶつける対談集。



『いちねんかん』

畠中 恵/著
新潮社 2020年

大店の病弱な若旦那と妖たちの物語「しゃばけ」シリーズの一冊。若旦那が旅に出た親に代わり、奉公人となった妖たちとてんやわんやで店を切り盛りする一年間のお話。



『誰も知らない世界のことわざ』

エラ・フランシス・サンダース/著 イラスト
前田 まゆみ/訳

創元社 2016年

「エピソードにのってすべっていく。」とは働かずに安楽に暮らしていることを表すスウェーデンのことわざ。他にも「ザワークラウトの中で自転車をこぐ。」などその国の文化がわかるユニークなことわざや慣用語が満載です。



『の』

junaida/著
福音館書店 2019年

「本棚の本のすきまの」……。 「の」でつながっていく様々なモノや場所。いつのまにか不思議な世界に迷い込んだかのような感覚にとらわれる絵本です。



『お庭番デイズ』上・下

有沢 佳映/著
講談社 2020年

「人が人を助ける」がモットーの中高一貫校の女子寮で、中学1年生の3人組は問題解決のために情報収集をするお庭番に指名されてしまう。今日も、クセつよな仲間と解決に励みます。



図書館では、テーマに沿った本を集めて展示するコーナーを設けています。

季節や行事に関すること、話題になっていることなど、利用者の方に関心を寄せてもらえるように様々なテーマを設定し、工夫を凝らした展示を行っています。その中でも中央図書館の展示コーナー3つをご紹介します。



【展示コーナー[ハコニワ]の様子】

- ボランティアのおすすめ本** 中央図書館の運営ボランティアさん発案の展示コーナー。アイデアを出し合って楽しいコーナーを作っています。
- すぐ展** 主要な文学賞などの発表時や著名作家の追悼など、話題にコミットした展示を目指しています。
- ハコニワ** 書棚のどこかに突如として出現する展示コーナー。職員がコレ！と思った本を厳選して展示しています。

新刊紹介

中央図書館自由閲覧室 B **高校生のための職業ハッケン!!コーナー**の新刊を紹介します。このコーナーには、職業に関する本約 600 冊があり、「心構え」「スキル」「体験談」「職業ガイド」の4テーマに分けて並べています。



◆体験談

『タガヤセ! 日本』

白石 優生/著 河出書房新社 2022年

◆心構え

『なぜ学ぶのか』

出口 治明/著 小学館 2023年

広島市立中央図書館

〒730-0011 広島市中区基町3番1号

TEL 082-222-5542 FAX 082-222-5545

URL <https://www.library.city.hiroshima.jp/>

開館時間 火 ~ 金…9:00~19:00

土・日・祝…9:00~17:00

休館日 毎週月曜日、休日の翌日ほか（詳しくはホームページでご確認ください）

【図書館HP】

